

建物概要 案内図

建設地：富山県富山市五福3190（富山大学五福キャンパス）

建築面積：増築部 433.80㎡（1,022.96㎡）

延床面積：増築部 433.61㎡（1,323.53㎡）

階 数：地上1階（地上2階）

構 造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

寄附者：富山大学生協同組合

基本設計：富山大学施設企画部施設計画チーム

実施設計：株式会社ピートープ

工事監理：富山大学施設企画部施設計画チーム

施 工：中越興業株式会社（建築工事）
フジサワ電機株式会社（電気設備工事）
北陸電気工事株式会社（機械設備工事）

工 期：平成29年11月～平成30年3月

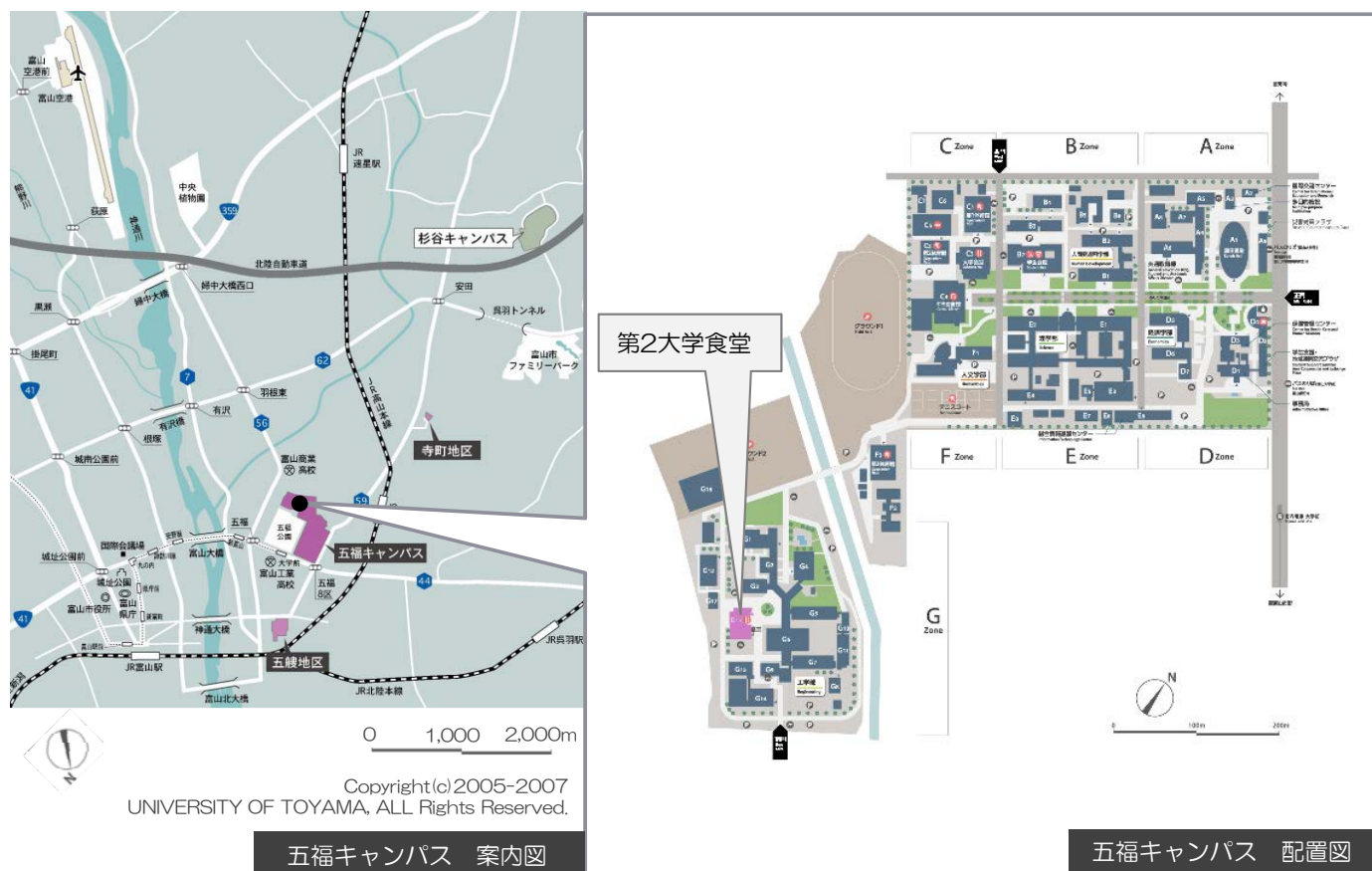
富山大学第2大学食堂

Cafeteria No.2



外観イメージ

五福キャンパス



五福キャンパス 配置図

コンセプト

居心地の良い『憩いとゆとりの空間』を創出

- 開放感のある食堂で集い、様々な人との交流を促し、躍動的な空間を創出する。
- 安全・安心な『食』の提供を支援するとともに、価値を高める『リノベーション』により時代のニーズに対応する。

平面計画

『人の流れ』と『憩いの場』を創る

食堂・厨房エリア・配膳エリアを明確なゾーニング分けし、人の動線がわかりやすい平面計画としている。

また、ゆとりあり開放感のある食堂スペースにより、学生が憩える空間を提供し、快適で充実したキャンパスライフの支援を図る。厨房面積を拡大し、ドライ化により衛生環境を改善する。



1階平面図



食堂



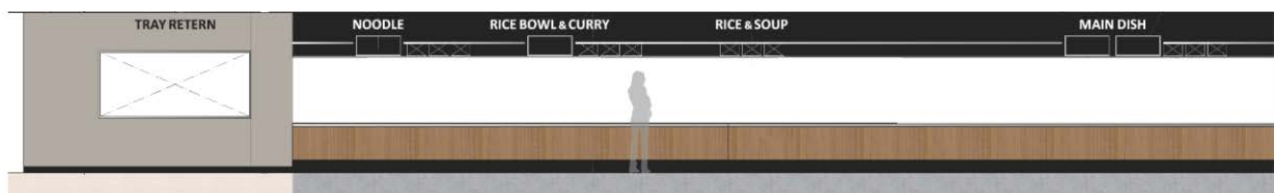
配膳エリア

立面計画

内部と外部が一体となった『ひらかれた空間』を目指す

学生が入りやすく、憩い・集える場を提供するため、食堂の壁面をガラス張りのカーテンウォールとし、太陽光が差し込む開放感のある空間を演出している。複層断熱ガラスを採用し、快適な空間とするように配慮している。

また、既設建物との連続性を考慮した壁面位置・高さとし、一体感を持たせた建物となるようにしている。



【明確でわかりやすいサイン計画】

省エネ計画

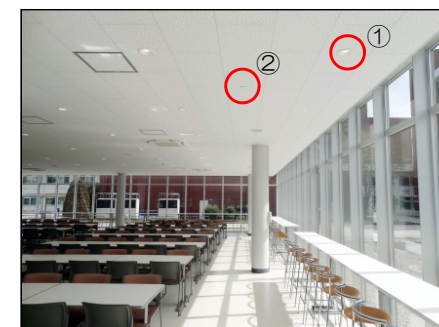
環境に配慮をした設計

環境配慮の取組み

- 内断熱材吹付 (厚さ40mm 硬質発泡ウレタン吹付)
- 複層断熱ガラス (熱貫流率: $1.6W/m^2 \cdot K$)
※単板ガラス (熱貫流率: $6.0W/m^2 \cdot K$)
- 人感センサー照明制御 (廊下・便所)
- LED照明 (改修部・増築部)
- 窓側明るさ連続調光制御 (増築部)
- 空調方式変更による空調の効率化 (蒸気暖房→電気式空調機)
- 全熱交換機 (食堂) による省エネ換気 (空調負荷低減)
- 自動水栓 (節水型の採用)



硬質発泡ウレタン吹付状況



食堂



①LED照明

②明るさ連続調光

整備効果

『更なる交流を促す』大学食堂として充実を図る

- 動線の明確化及び席数を増やすことにより昼食時に学生の待ち時間を短縮 (160席→408席) (約13.5人/席→約5.29人/席)
- 厨房区域の衛生環境向上と厨房面積の拡張により出食機能の向上
- スロープ、スライドドア等の設置によりバリアフリーに対応
- 学生が憩えるスペースを提供